国民体育大会について

問 大洲市で実施予定の競技と施設整備について伺いたい。

答 当市では、「ソフトボール成年女子」「ソフトテニス少年男女」「ボートの全種目」の三種目に絞り、平成18年3月に県に要望を行いました。

競技施設は、県の方針に従い既存施設の活用を第1に考え、「ソフトボール」「ソフトテニス」は八幡浜・大洲地区運動公園、「ボート」は鹿野川湖ボートコースを会場として想定しています。

八幡浜・大洲地区運動公園テニスコート

学校給食費未納問題について

問 学校給食費未納の実態と対策について伺いたい。

答 学校給食の運営は、大洲、長浜、肱川、河辺地区に「学校給食会」を設置し会計処理を行っています。未納は、平成16年度までは決算上ありませんでしたが、平成17年度決算では、大洲と肱川でありました。

小学校は1校で2世帯4人、中学校は2校、4世帯6人で、未納額の合計が19万4，280円で、理由としては、保護者の経済的な問題や責任感及び規範意識の問題と捉えています。

未納対策については、未納者に納入についての理解と協力を求めるとともに、経済的な問題がある保護者には生活保護による教育扶助や就学援助制度などを指導しているところです。

また責任感や規範意識の問題がある保護者への対策には大変苦慮しており、根気強く督促を行いますが、問題のある未納者に対してやむを得ないものについては、「法的措置」も念頭に、慎重に対応をしていきたいと考えています。

平成19年度予算編成について

問 当市の将来像を見据えた平成19年度予算編成について伺いたい。

答 市の将来像の6つの柱を基本とし、公園、公共下水道等の生活環境整備や福祉・保健・教育の充実など、多種多様な取り組みに最善を尽くしていきますが、非常に厳しい財政状況であるため、大洲市行政改革大綱等により財政の健全化を最優先とした財政運営に取り組んでいきます。

今年度当初予算は、補助金の見直しをはじめとして、大洲市集中改革プラン等により、徹底した節減・合理化を図るとともに、一方では鹿野川地区地域振興事業や新図書館建設事業に取り組むなど、集中と選択により財源の効率的配分に努め編成したものです。

今後、議員や市民の皆さんの声を集約し、地域の特性などに配慮したバランスある新市まちづくりと財政健全化の取り組みとの調和を図りながら新市運営を行っていきます。

平成20年度供用開始を目指し着々と工事が進められる肱北浄化センター

財政再建問題について

問 「補償金なし」の繰上償還について伺いたい。

答 平成19年度地方財政対策の一環として、高金利地方債の利払いに苦しむ地方自治体の実情に応え、過去に高い金利で借りた公的資金の「補償金なし」での繰り上げ償還が可能となりました。

償還が認められる資金は、平成4年5月以前に借り入れた金利5％以上の財政融資資金、簡保資金の政府資金及び公営企業金融公庫資金で、この制度を受けるためには、行財政改革及び健全化への取り組みについての4つの条件が前提とされています。

当市では、一般会計の57件、6億7，177万1，000円が該当しており、これらを現行利率で借り換えによる繰上償還を行った場合の試算では、2，000万円から3，000万円の利子軽減となるもので、企業会計及び特別会計を合わせると、全体では相当規模の利子軽減となるものと考えています。

観光行政について

問 愛媛県のアンテナショップの活用及び広域的宣伝の推進について伺いたい。

答 東京に愛媛県と香川県が共同で出店しているアンテナショップ「せとうち旬彩館」では、県内全市町のパンフレットの設置や特産品の展示販売を行っていますが、本年2月には大洲市物産協会の皆さんが、関東地方在住の大洲市出身